

日本平和博物館会議 ロゴ・マークの受賞にあたって

高橋正広

今回のロゴ・マーク募集で、日本平和博物館会議の活動を初めて知り不明を恥じる次第ですが、その意義が過去の戦争での核兵器被害や加害の問題だけでなく、より広い「平和の概念」に基づく活動としての博物館相互の連携であることに強く共感しました。自身の専門性を活かせないかと応募致しましたが、提案デザインが選ばれ大変光栄に思っております。

デザインコンセプトは、日本平和博物館会議のミッションである「永久」平和の希求を、世界へアピールする協働ネットワークと、そのたゆみない活動とを、「無限(∞)」記号のイメージに重ねて表象したもので、残念ながら未だ途上にある「平和への状況」を中心部の不連続で示しています。しかしそれは、決して空白ではなく、そこに希望の光を見出す意志・信念を表現したものです。

世界に百を超える平和博物館の半数ほどが日本にあるとのこと、その存在のコアである会議体として国内のネットワーク拡大や、国際的なプレゼンスを高める今後の活動に、ロゴ・マークが役立てばと期待しております。

プロフィール: 高橋正広氏(クリエイティブディレクター)

1972 年金沢市立美術工芸大学卒。(株)ソニー及び Sony Corporation of America にて製品デザイン及び CI 計画を担当。Australian Design Council にて日本市場向け商品開発コンサルタントを経て、国内デザイン事務所およびブランド・コンサルティングファームにおいて、数々のブランディング、商品企画デザイン開発を担当する。

現在、有限会社高橋デザイン事務所 代表

株式会社 TCD 顧問

日本インダストリアルデザイナーズ協会(JIDA) 会員

日本デザイン学会(JSSD) 会員

著書: From Idea to Product The Integrated Design Process (香港生産力促進局刊)

